

# 相模

## 思い思いに描き プロと共同制作

横浜市青葉区荏田西の「ほっとサロン青葉」で18日、精神障害者15人とアーティスト画家ミヒヤエル・クーデン・ホーフカレルギーさん(73)が絵を共同制作した。完成した3作品は、19日から同市港北区新横浜の新横浜ユウホールで始まった「現代国際巨匠絵画展」で展示されている。

チェコ出身のクーデン・ホーフカレルギーさんは、繊細で優雅な描写の風景画で知られ、日本国内を中心に活動。福祉活動にも熱心で、各地でチャリティ絵画展を開いている。

共同制作では、3枚の画用紙に、参加者が水彩絵の具などで思い思いにチュエリッパやウサギなどを描き、クーデン・ホーフカレルギーさんも魚などを描き込んだ。絵画展では、クーデン・ホーフカレルギーさんの作品約60点を含む120点余りが展示、即売される。売上金の一部は、横浜市内で精神障害者の自立を支援する2団体に寄付される。入場無料。21日まで。



参加者と共同制作するクーデン・ホーフカレルギーさん(左)